



1の27年(昭和二年)七月

三年間の獨逸ミンヘンに於ける精神病
 学の研究を了えて首尾能く歸朝せる所之
 の不在中に安産せ健全なる長女正子の天
 眞なる顔容を始めて見たる喜びと、父の留守
 中に生れし孫女を二年餘り極度に愛育に來
 り些の支障もなく無難に彼女の父の手に譲り
 渡されし祖父先生の慰安満足とは該寫真全
 面に漲ると認めて快感を覚える。

祖父内村先生 67
 長女正子 20
 田村花枝 20
 祖母 静子夫人 44
 母美代子 31
 父祐之 17
 田村八郎 17
 祐之札幌赴任前